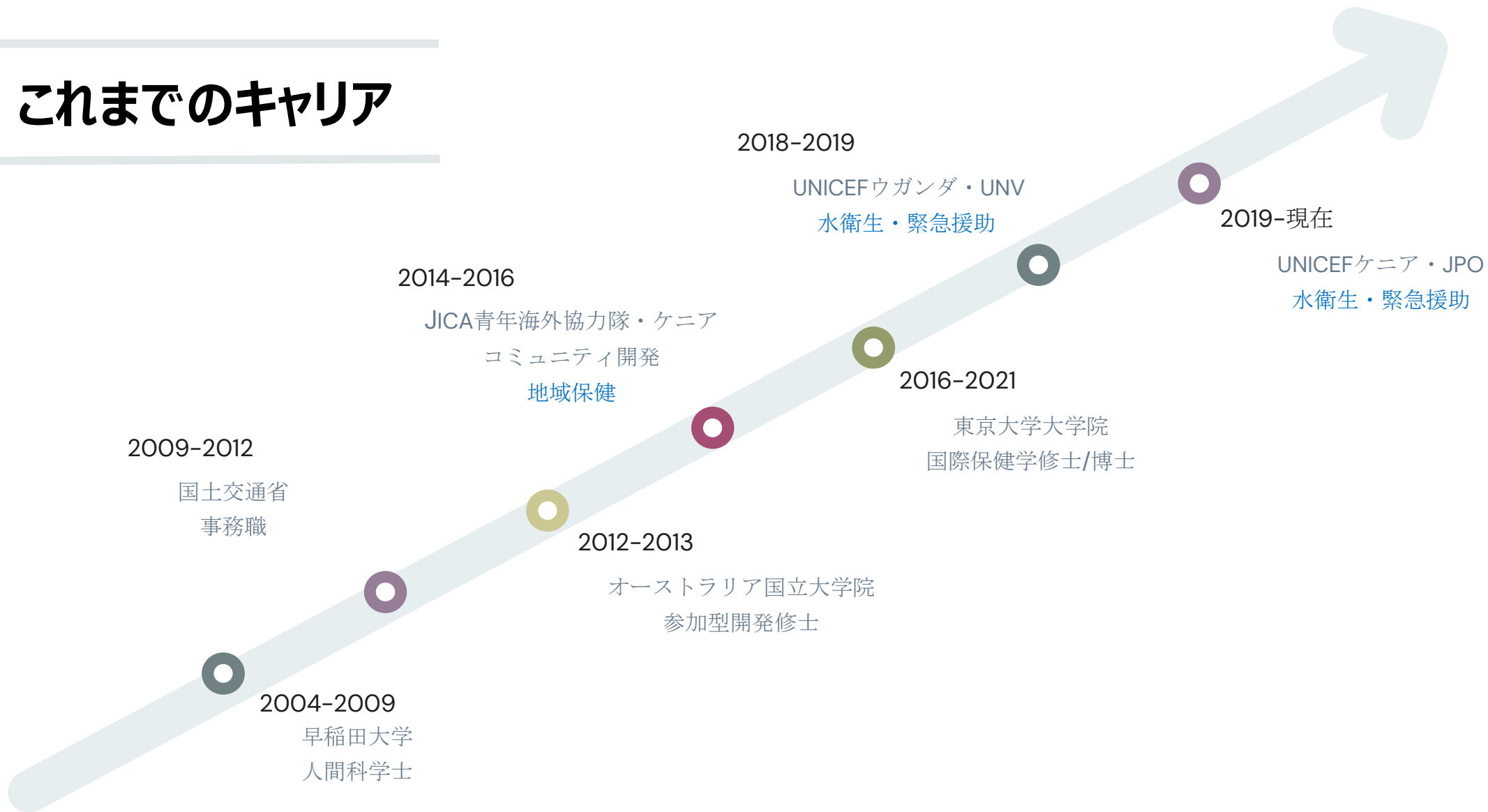




UNICEF ケニア事務所
水と衛生担当官
小杉 穂高

これまでのキャリア



水と衛生 WASH (Water, Sanitation, and Hygiene)



2020年、世界では・・・

- ・ 20億人が、安全に管理された飲み水を使用できない。このうち、1億2,200万人は、湖や河川、用水路などの未処理の地表水を使用している。
- ・ 36億人が、安全に管理された衛生施設（トイレ）を使用できない。このうち4億9,400万人以上は、家や近所に利用できるトイレがなく、道ばたや草むらなど、屋外で用を足す、屋外排泄を行っている。
- ・ 23億人が、石けんや水が備わった基本的な手洗い設備が自宅にない環境で暮らしている。

汚れた水を主原因とする下痢で命を落とす乳幼児は年間30万人、毎日800人以上にもものぼっています。

6 安全な水とトイレ
を世界中に



SDGs 6 2030年までに、すべての人々の、適切かつ平等な下水施設・衛生施設へのアクセスを達成し、野外での排泄をなくす。女性及び女児、ならびに脆弱な立場にある人々のニーズに特に注意を払う。

6.1

2030年までに、すべての人々の、安全で安価な飲料水の普遍的かつ衡平なアクセスを達成する。

6.2

2030年までに、すべての人々の、適切かつ平等な下水施設・衛生施設へのアクセスを達成し、野外での排泄をなくす。女性及び女児、ならびに脆弱な立場にある人々のニーズに特に注意を払う。

アフリカの角：過去40年で最悪の干ばつ被害



- 2,000万人が生命の維持に必要な緊急の食糧支援を必要（180万人の栄養失調児）
- 深刻な水不足による生活の基盤である家畜・農作物の喪失
- ウクライナ危機に起因する食糧価格の高騰
- 伝染病（下痢・ポリオ・コレラ等）の伝播
- 子どもの学習機会の喪失、児童虐待、性に基づく暴力



日本政府を通じた支援： UHC実現のための衛生改善事業（2020-21）



- 127の小学校での水・衛生設備の建設
- 3,577のコミュニティにおける野外排泄根絶
- 150万人に対する石けんを使った手洗い等のCOVID-19感染予防啓発



日本企業やNGOとの連携：MAKE A SPLASH! みんなにトイレを（2018-）



- 約270,000人が安全で清潔なトイレを利用
- 持続的な衛生市場の形成
- 地域の若者への雇用創出（小規模ビジネス従事者・職人の育成）
- 野外排泄防止・手洗い等の衛生啓発

印象に残った出来事 1 - 野外排泄を根絶した村



印象に残った出来事 2 - 小学校の清潔で安全なトイレ

